

萩之庄南遺跡 現地公開資料

開催日時：平成 24 年 5 月 12 日（土） 13 時～ 15 時
開催団体：公益財団法人大阪府文化財センター

開催日時：平成 24 年 5 月 12 日（土） 13 時～ 15 時
開催団体：公益財団法人大阪府文化財センター

1. はじめに

萩之庄南遺跡は、平成 23 年 2 月に発見され、3 月に新しく周知された遺跡です。主要地方道（伏見柳谷高槻線）の工事用進入路を整備するため、工事に先駆けて埋蔵文化財の確認調査をおこなったところ、ＪＲ東海道本線より南側の範囲において、弥生時代、平安時代、中世の遺構面が発見されました。このため、平成 23 年 12 月より「主要地方道伏見柳谷高槻線（高槻東道路 梶原工区）工事用進入路整備に先立つ埋蔵文化財発掘調査」として、本調査を実施しています。

今回の調査では、弥生時代後期から古墳時代初頭（2～3世紀）の集落跡と中世初頭の遺構面を検出しました。また、弥生時代から江戸時代の遺物が出土しました。今回は弥生時代後期から古墳時代初頭の集落跡が確認された第2調査区、第3調査区を中心として公開します。

2. 調査成果

調査区の北には北摂山地があり、南には淀川が流れています。また西には、檜尾川がもたらした土砂堆積によって形成された自然堤防があり、南北方向にのびる微高地が存在します。このため、概して北西に高く、南東に下がる景観が広がっています。

今回の調査でも、調査区の南東部にあたる第1調査区の東半では湿地状の堆積が認められ、長い間水田として利用されてきたことがわかりました。

一方、微高地にあたる第1調査区の西端部と第2調査区では、弥生時代後期から古墳時代初頭の^{たてあな}竪穴建物と^{ほったてばしら}掘立柱建物、^{ほうけいしゅ}方形周溝墓の一部、井戸などの遺構を発見しました。

このため、調査地周辺には、早くから人々が居住していたことがわかりました。

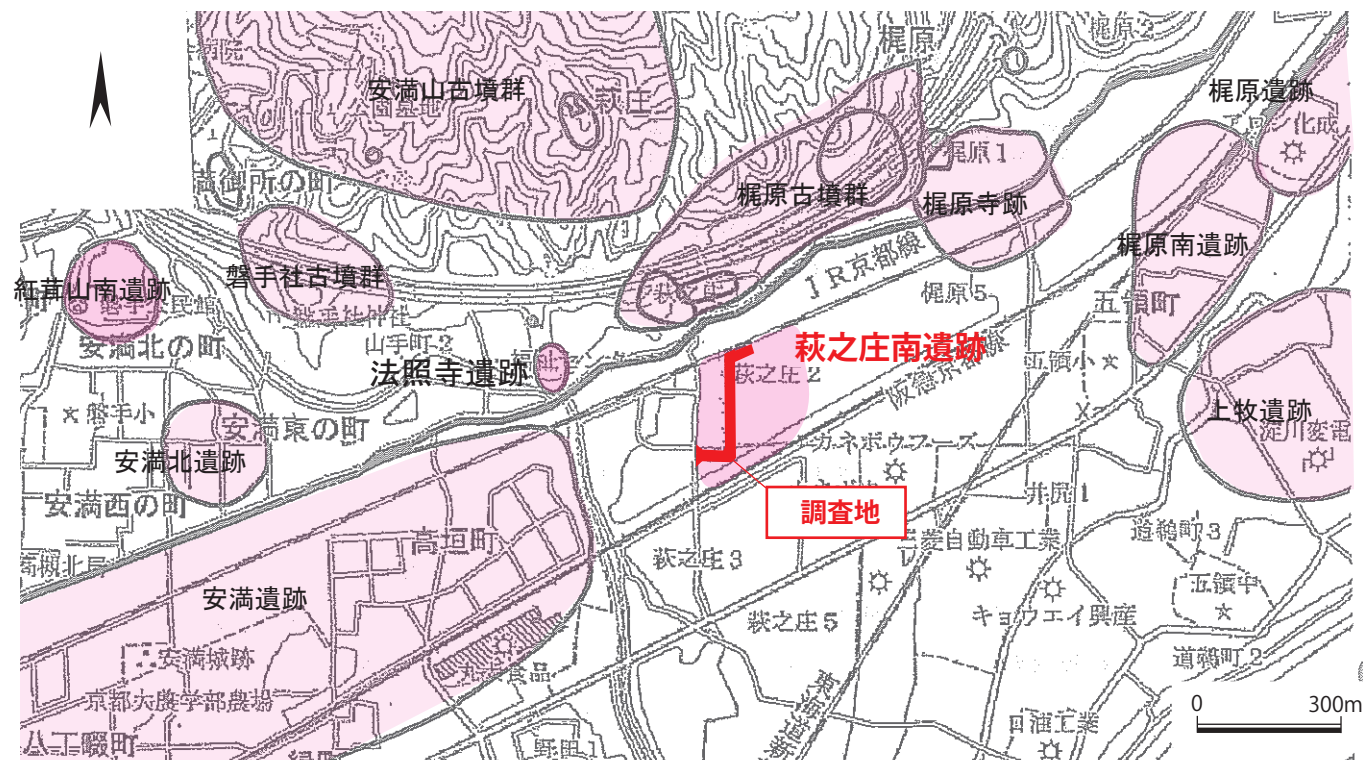


図1 萩之庄南遺跡の位置と周辺の遺跡

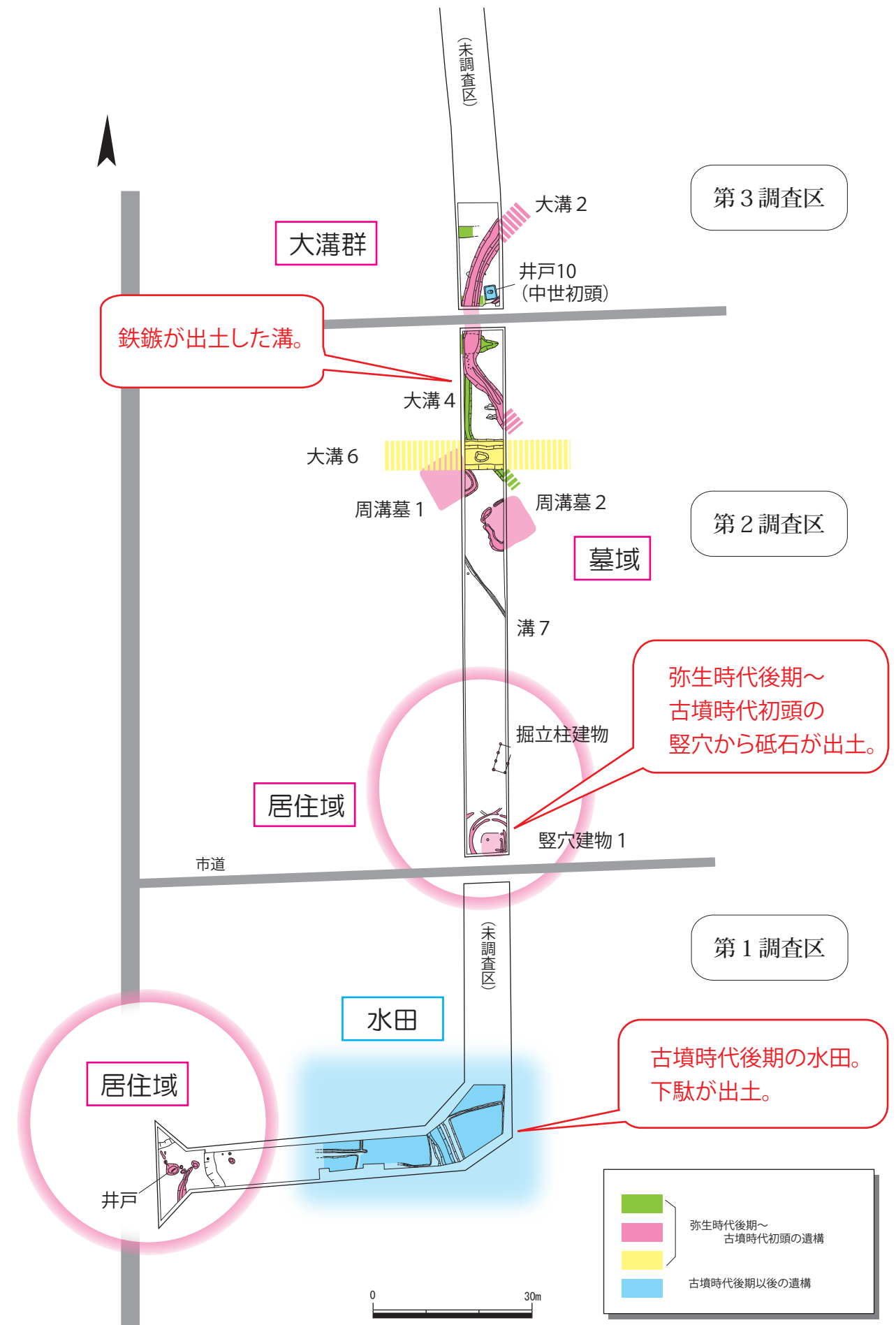
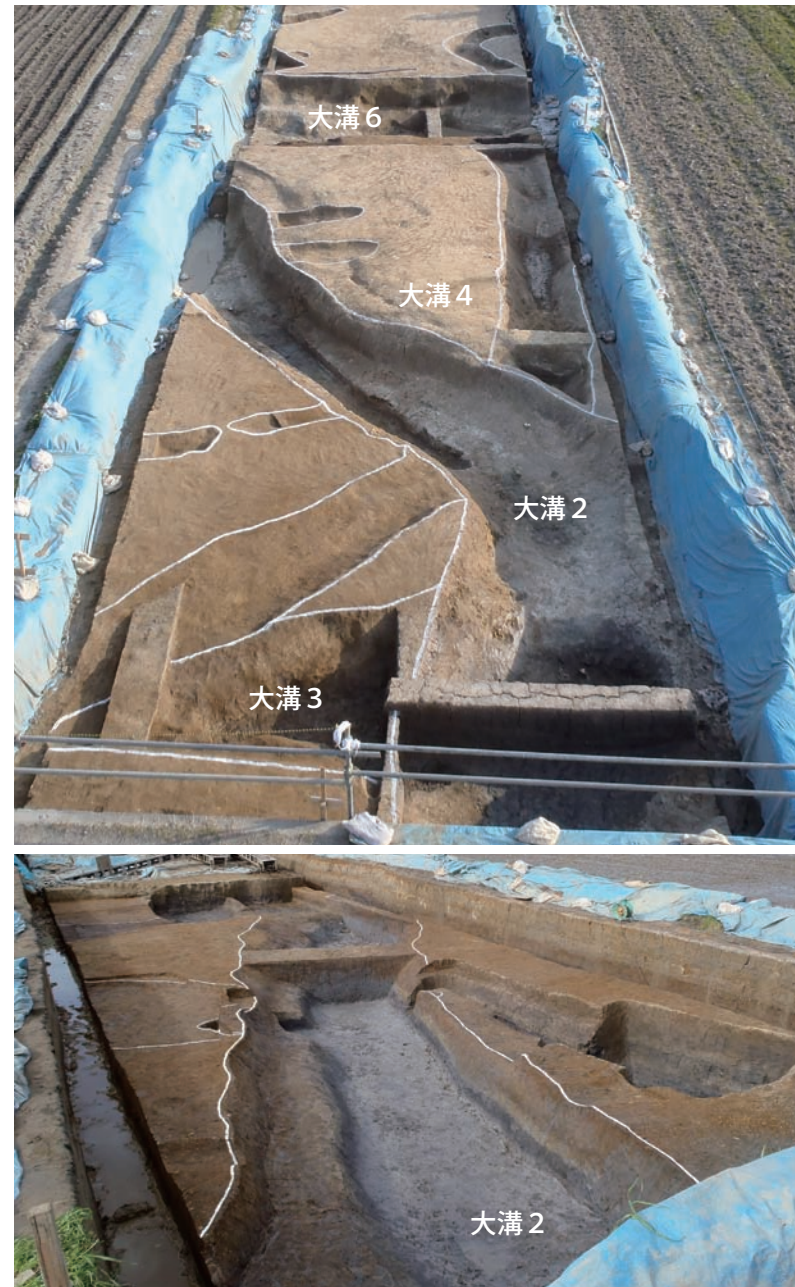


図2 今回の調査で発見された遺構

3. 遺構と遺物の紹介

① 大溝群（弥生時代後期～古墳時代初頭）



第2調査区と第3調査区では、弥生時代後期から古墳時代初頭（2～3世紀頃）の大溝が数本確認されました。

北から南へと大きく蛇行して流れる大溝2は、長さ30m、最大幅2mの規模で検出されました。斜面に段が設けられている部分や、底面に杭が打ち込まれているところがあります。

大溝2が掘られる前には、東西や南北方向に通る遺構が設けられていました。大溝4は、埋土の状況から大溝2を掘る前に、埋め戻されたと考えられます。

大溝の開削など、このような大規模工事を完成させるためには多くの人々が働いたと考えられますが、この工事が何のために行われていたのか、まだ分かっていません。

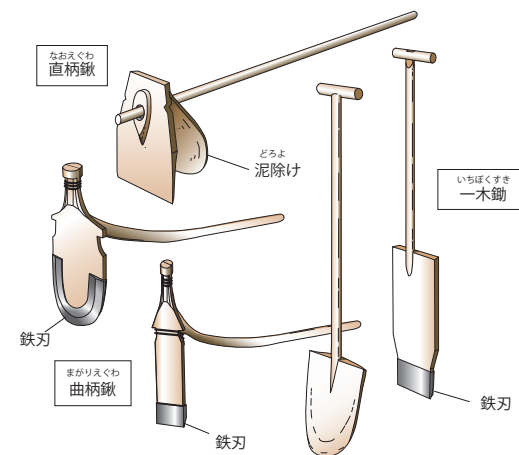


図3 この時代の土木工事の道具

② 出土遺物 鉄鍬と砥石



大溝4からは、柳葉形をした鉄鍬が出土しました（写真左）。

また、竪穴建物1からは、金属を研ぐ砥石が出土しました（写真右）。ともに弥生時代後期から古墳時代初頭の遺物です。

当時の人々が、鉄製品を日常的に利用していたことがわかります。

③ 方形周溝墓（弥生時代後期～古墳時代初頭）



第2調査区のうち、もっとも遺構面が高い中央部では、方形周溝墓が2基みつかりました。方形周溝墓は、隅丸方形の溝を掘り、中央の土を盛り上げて造るお墓です。

今回検出された方形周溝墓は、後世の削平によって中央の墳丘が失われていますが、周溝は良好に残っていました。

2基の方形周溝墓は、同じ方向に主軸をそろえています。

④ 周溝をもつ竪穴建物（弥生時代後期～古墳時代初頭）



第2調査区の南半部では、竪穴建物を検出しました。

隅丸方形の建物の外側を、直径10m程度の周溝がめぐるため、周堤を備える建物だった可能性があります。周溝や壁溝は、数条重なり、最低3回の建て替えがあったことが確認できています。

また建物の梁を支える支柱穴は2基検出されました。

壁溝付近からは、高杯などの土器や砥石が出土しました。

⑤ 井戸（中世初頭）



第3調査区では、中世初頭の遺構も検出されています。

井戸10は、方形の掘方をもつ素掘りの井戸で、さらに中央部を丸く掘り抜き、水溜めを作っています。検出面から底面までは深さ1.5m、水溜めは湧水層である粗砂層まで達しています。

この時代になると、調査地周辺は耕作地として利用されるようになりました。中世以後、水田開発が積極的に進められたと考えられます。ただし、洪水被害の痕跡もあちこちに認められることから、その開発も容易ではなかったことがうかがえます。